

野エンドウ3兄弟(姉妹?)

比べてみる



スズメノエンドウ

カスマグサ

カラスノエンドウ

幡豆町の蚕観察地(小野ヶ谷)の近くに、野エンドウの群生場所があり3種ともありました。そこで、3種のそろい踏みを一枚! 2016.4.4

大きい方カラス 小さい方スズメ 間に入るカスマグサ

栗本正子さん作の「かるた」より

	カラスノエンドウ	カスマグサ	スズメノエンドウ
分類	マメ科ソラマメ属		
和名について	烏野豌豆 *注1 豆果が黒く熟すのでカラスと別名: ヤハズノエンドウ	かす間草 カスマグサはカラスの カ とスズメの ス の間(の大きさ)で、 カスマ (カス間)という意味	雀野豌豆 「カラス」ノエンドウより小型であることから「スズメ」
花の大きさ	12~18mm	5~7mm	3~4mm
花柄 (花を支える茎)	ほとんど無し (葉のつけ根に直接つく)	長い (柄の先に花がつく)	長い (柄の先に花がつく)
花の色	紅紫色~淡紅色	淡紅紫色	ごく淡い紫色(白っぽい)
一カ所につく花の数	1~2(時に3)	1~3(2が多い)	3~7
葉	小葉の先が 矢筈上にへこむ *注2	小葉は8~15枚 葉の先端は尖る	葉は12~14枚の 小葉からなる
豆果	斜め上に伸び、毛はない 長さ3~5cm	毛はない 長さ1~1.5cm	短毛あり 長さ0.6~1cm
種子数(普通)	10個前後	4個	2個

*注1 子供のころ、「シービービー」とも言っていた。豆を鞘から取って、鞘の端を切って吹くと、ビービーとよく鳴る草笛になる

「小葉」とは？

*注2 「ヤハズエンドウ」の名の由来は、葉の形が矢筈（やはず）に似ているから。



◆3つを並べて比較



カラスノエンドウ

カスマグサ

スズメノエンドウ

※カスマグサの花は開いていないため、小さく見えます。

◆別の花で比べてみると



カスマグサ
下のは豆になりかかっている

◆実を比べる



上図上；カラスノエンドウ 11個
上図下；カスマグサ 3個に見える
左；カスマグサ これは4個

スズメノエンドウ
種は、2個のようだ



カラスノエンドウ

◆巻きひげ
野エンドウの仲間は、
葉の先端が2~3個に
分岐した巻きひげと
なる



上；スズメノエンドウ

畑エンドウも同じ

下；畑エンドウの葉先



カラスノエンドウ



スズメノエンドウ
我が畑の近くにて

↑ふれあいの里
EPP
↓



カスマグサ